

セキュリティ対策の進捗状況

【2024年4月】

クレジット取引セキュリティ対策協議会

事務局 一般社団法人日本クレジット協会

1.セキュリティ対策の進捗状況

〔EMV3-Dセキュア等導入推進状況〕

□EC加盟店の導入状況

【既存加盟店】

- ・ 現在カード会社(アクワイアラ)及びPSPは契約先EC加盟店を対象に「加盟店におけるEMV3-Dセキュアの導入推進ロードマップ」に従って導入計画の策定及び導入を行うよう働きかけを実施。
- ・ EMV3-Dセキュア導入の優先順位の高い、既に不正が発生しているEC加盟店については、凡そ8割程度に導入働きかけのアプローチ済。

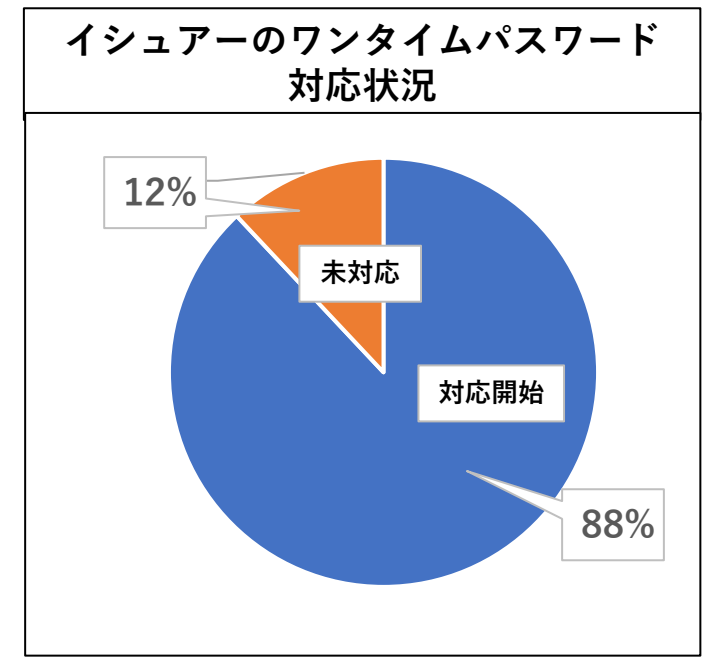
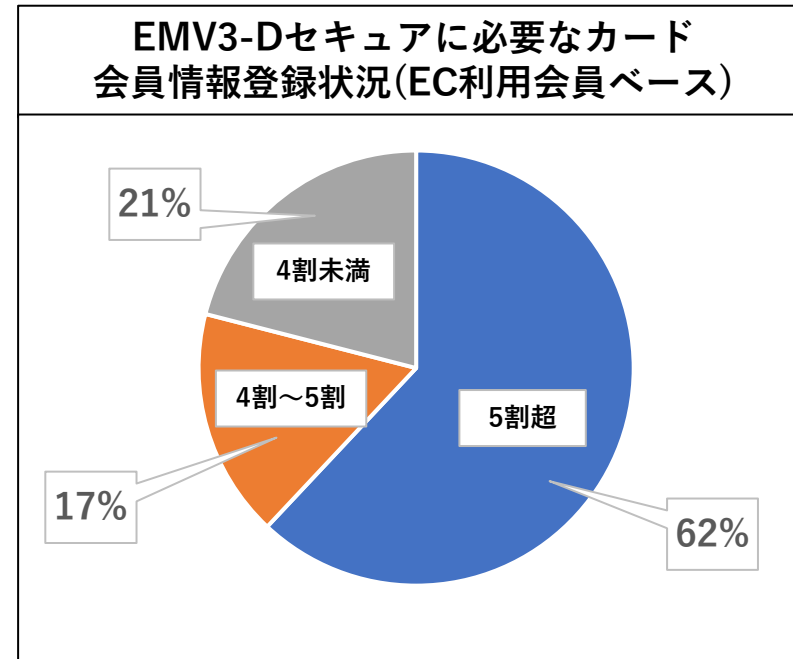
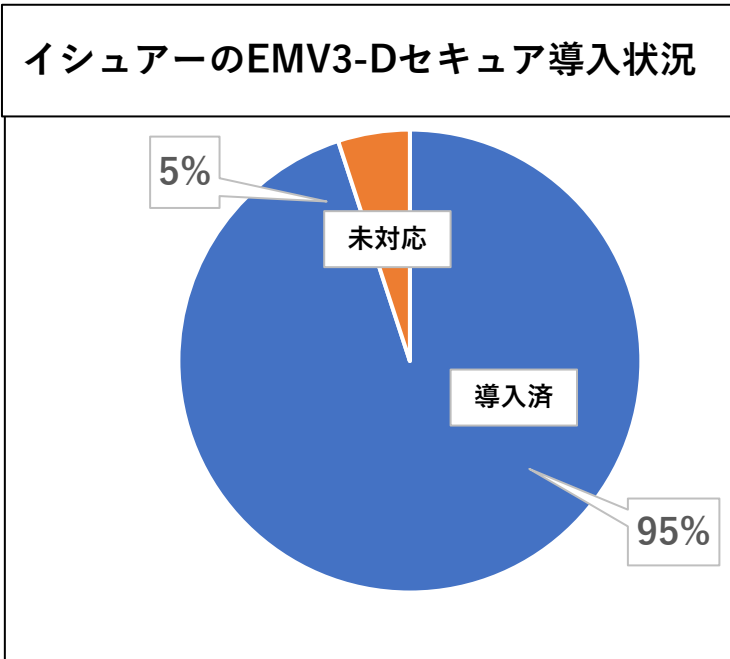
【新規加盟店】

- ・ アクワイアラ、PSPがEC加盟店と新規に加盟店契約する際には、2025年3月末までにEMV3-Dセキュアを導入することを説明したうえで契約を進める取組を実施

※:(一社)日本クレジット協会によるヒアリング

1.セキュリティ対策の進捗状況

〔カード会社（イシューア）における導入、登録、OTP移行状況〕



□カード会員における静的パスワード以外（ワンタイムパスワード等）の認証方法への移行については、現在2025年3月末に向けてワンタイムパスワード等への一斉切り替えなども含めた取組を進めている状況。

※:(一社)日本クレジット協会によるヒアリング

2.周知・啓発活動

〔EMV3-Dセキュアの登録推進に係る周知・啓発活動〕

①目的

既にイシューア各社がカード会員に対して取組んでいる「EMV3-Dセキュアに必要なカード会員情報の登録」及び「静的パスワード以外(ワンタイムパスワード等)の認証方法への移行」に関する周知・啓発活動を後押しするもの。

②具体的内容

2025年3月までの期間を以下の2段階に分けて実施する。

【2025年3月末に向けた周知・啓発の取組】

□第一段階：統一キャンペーン（2024年6月頃）

- ・業界団体、カード会社、関係団体、行政による業界統一的な周知啓発キャンペーンを実施することを想定。具体的には統一メッセージやロゴ等を作成し、様々な媒体を通じ、消費者の認識を高める。

□第二段階：継続的な取り組み（2024年6月以降）

- ・キャンペーン期間後もキャンペーンで使用した成果物を活用して、各主体が消費者へ継続的な周知啓発を行う。

2.周知・啓発活動

〔EMV3-Dセキュアの登録推進に係る周知・啓発活動〕

【統一メッセージ】

- ・消費者に理解いただきやすいように「本人認証サービス」という文言を用いて、登録等を促す目的であることを主眼に以下を統一メッセージとして作成した

**「より安全安心なオンラインショッピング
のために、 本人認証サービスへ登録を！」**

2.周知・啓発活動

〔EMV3-Dセキュアの登録推進に係る周知・啓発活動〕

【統一ロゴ】

- ・ EMV 3-Dセキュアの登録を促すものとして、セキュリティをイメージしやすい「鍵」をモチーフとし、統一メッセージのうちキーとなる文（「本人認証サービスへの登録」）を記載することで、ロゴからも本人認証サービスの登録が見て取れるように作成。

